

1996年10月1日

# 安田火災記念財団ニュース

財団法人安田火災記念財団 〒160東京都新宿区西新宿1-26-1 Tel. 03-3349-3130

## 實本博次理事逝去

實本博次理事は、平成8年8月24日逝去されました。享年78歳。

故實本理事は昭和52年当財団設立直後の理事会で評議員に就任され、その後昭和54年より理事として当財団の発展に尽力してこられました。特に当財団が助成対象とする障害福祉の分野においては名実ともにわが国を代表する方でした。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 臨時理事会の開催

實本博次理事の逝去と浅野修司社会福祉選考委員の一身上の理由による辞任にともない、持ち回り臨時理事会を開催し、次のとおり後任者を選任しました。

任期はいずれも10月1日から来年の3月31日までの6カ月間です。

### 【理事】

金田一郎 氏

社会福祉法人全国社会福祉協議会副会長

社会福祉法人中央共同募金会副会長

社会福祉法人福利厚生センター会長

財団法人厚生年金事業振興団東京厚生年金会館館長

### 【社会福祉選考委員】

木下昌丈 氏

安田火災海上保険労働組合執行委員長

## 研究助成の決定

平成8年度上期の福祉諸科学研究助成は、選考委員会で審査の結果、下記の4件に決定致しました。

### 1. 福祉体験学習にともなう自己変革過程の評価方法に関する研究

[申請者] 茨城大学教育学部助教授 滝澤利行

[助成金額] 200万円(申請額400万円)

### 2. 全国虐待サポートネットワークの実態調査—その特性と先進モデルの研究

[申請者] 大阪市立大学生活科学部後期博士課程 加藤曜子

[助成金額] 150万円

### 3. 北海道における小規模作業所の機能に関する考察

[申請者] 北海道医療大学看護学部教授 阿保順子

[助成金額] 100万円

### 4. 国際社会におけるわが国社会福祉の特質、位置づけの明確化と国際貢献の可能性並びにその方法に関する総合的研究

[申請者] 日本社会福祉学会会長 阿部志郎

[助成金額] 150万円(申請額300万円)

## セミナーの開催

前年度開催のカフェテリアプランセミナーが好評だったため、平成8年7月8日に安田火災本社ビル2階大会議室において、第2回カフェテリアプランセミナーを開催しました。

今回は本制度を導入した株式会社西友の坂本春生専務の講演をはじめ、実施企業の担当者によるシンポジウムを行いました。応募者多数で、一部出席をお断りする盛況でした。

(注) カフェテリアプランとは選択型福利厚生制度のこと。ライフスタイルの変化などの基づく従業員の福利厚生ニーズの多様化に対応する制度。

## 講演会の開催

英国司法界の権威で国際仲裁の第一人者マステル卿の来日を機に、ブリティッシュカウンシル等の協賛を得て、平成8年7月30日に安田火災本社ビル2階大会議室において、『英国における紛争処理の動向』をテーマとする講演会を開催しました。

講演会では、マステル卿の来日直前に発表された英国司法制度の改正案（ウルフレポート）に関する報告を中心に英国における最新の動向の説明があり、わが国を代表する主要企業の法務部門担当者約200名が熱心に聴講しました。

当日の講演録は、筑波大学田島裕教授の監修により、若干の資料を添付し、財団叢書No. 49として刊行いたします。

## 新研究会の発足

いわゆる橋本（総理）ビジョンの中で、『国民負担率』が大きな話題となっていますが、財団では慶応大学の田中滋教授を主査とする『真の国民負担率』に関する研究会を開催することになりました。この研究会には、高齢者にお金をかけ過ぎているという問題提起をされている一橋大学の高山憲之教授、遺伝子技術・遺伝子思想から高齢者や障害者の問題にアプローチされている千葉大学広井良典助教授をはじめ、医療経済研究機構田中信朗研究副部長のほか、厚生省保険局や年金局からの参加も得て、来年3月を目処に充実した討議が行われる予定です。

メンバー兼事務局として、安田総合研究所から全面的に協力を得ることになっています。

## 社会福祉助成先現況調査

当財団では、望ましい社会福祉助成のあり方を検討するために、助成後3年経過した助成先の活動現況調査を行っています。

この調査はこれまでアンケート方式で実施しており、その調査結果は財団叢書として刊行してきました。

本年度の調査対象は平成5年度の助成先52件で、既に東京地区については調

査を始めています。来年度は当財団設立20周年を迎えますが、事務局では、今回の調査結果を20周年以降の当財団の社会福祉助成のあり方に強く反映させたいと考えています。

### 【寄付金のお願い】

当財団では、皆様に寄付をお願いしています。皆様からの寄付金は、障害者福祉などへの財団の助成金として、有効に活用させていただきます。

平成8年度は、これまでに次の方々から寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

◎寄付者名（寄付日順、敬称略）

今井清太（安田火災）

株式会社日本建築サービス（サバルメンテナンス社取引先）

安田火災海上保険株式会社

安田火災ホトライツサービス株式会社

関島和夫（安田火災）

奥野徹夫（安田火災社友会）

宮澤和人（安田火災社友会）

☐ 財団のインターネットホームページ・アドレス ☐

<http://www.toppan.co.jp/yasuda/mesena/zaidan1.htm>



財 団 事 務 局 か ら



本年度から財団職員が代わりました。4月からは窪岡 晃子、9月からは岡 このみの2名が勤務しております。

財団事務局は東京新宿の安田火災海上本社ビル34階、財団会議室は同じビルの23階にあります。

お近くにおいでの際はお気軽にお立ち寄り下さい。